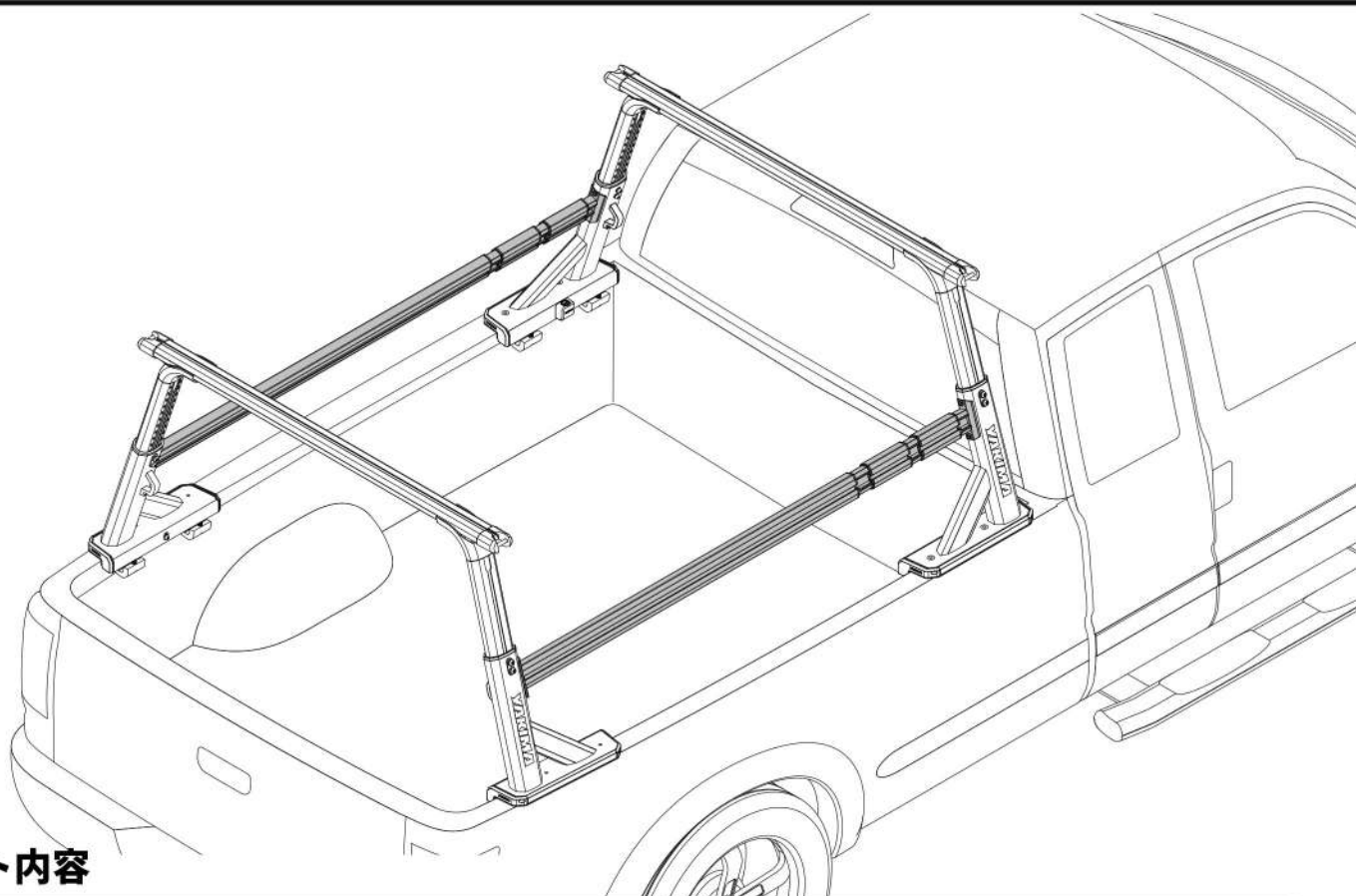


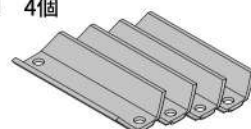


セット内容

サイドバー
2本



アウトポストHDプレート
4個



M6ねじ
8本



M6平ワッシャー
8個



M6ロックワッシャー
8個



4mm 六角レンチ
1個



T15 トルクレンチ
1個



耐荷重

45kg(荷重を分散して積載した場合)
YAKIMA製Tスロットアクセサリーが
取り付け可能です。

クロスバー間隔

ショート：91～163cmの間で調節可能
ロング：127～213cmの間で調節可能
※最小幅に設定するには、Tスロットスリーブを取り外す必要があります。

おすすめアクセサリー



#8001164

リカバリートラックマウント



#8001165

HDフックストラップ



#8001162

アイボルト



#8001167

Rotopax取り付けキット



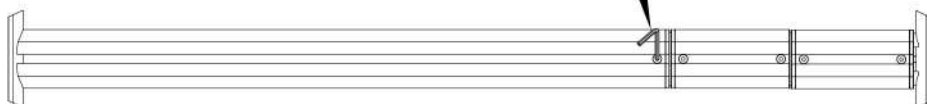
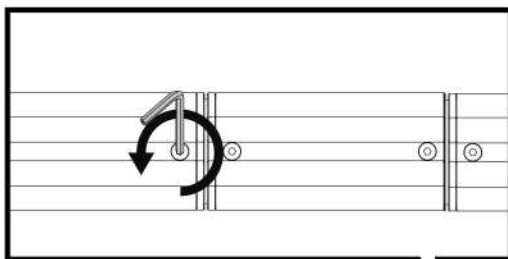
一部のヤキマ製キャリアおよびアクセサリーでは、Tスロットスリーブの取り外しが必要となります。クロスバーの間隔に関する要件については、お使いのキャリアの取付説明書をご参照ください。サイドバーの長さを最小にするには、Tスロットスリーブを取り外す必要があります。スリーブの取り外し方法については、3ページをご覧ください。

1

長さ調整ねじを緩めます。

注意

Rotopax取り付けキットを取り付ける場合はサイドバーを取り付ける前にロングナットプレートをTスロットに差し込んでください。



2X

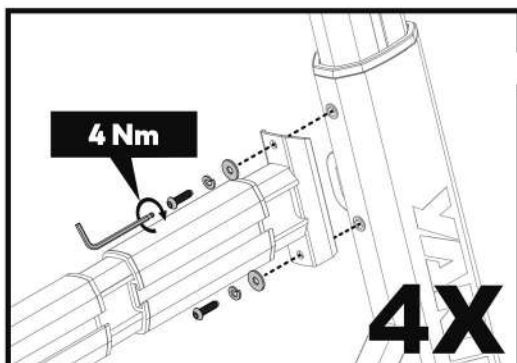
2

サイドバーを取り付けます。

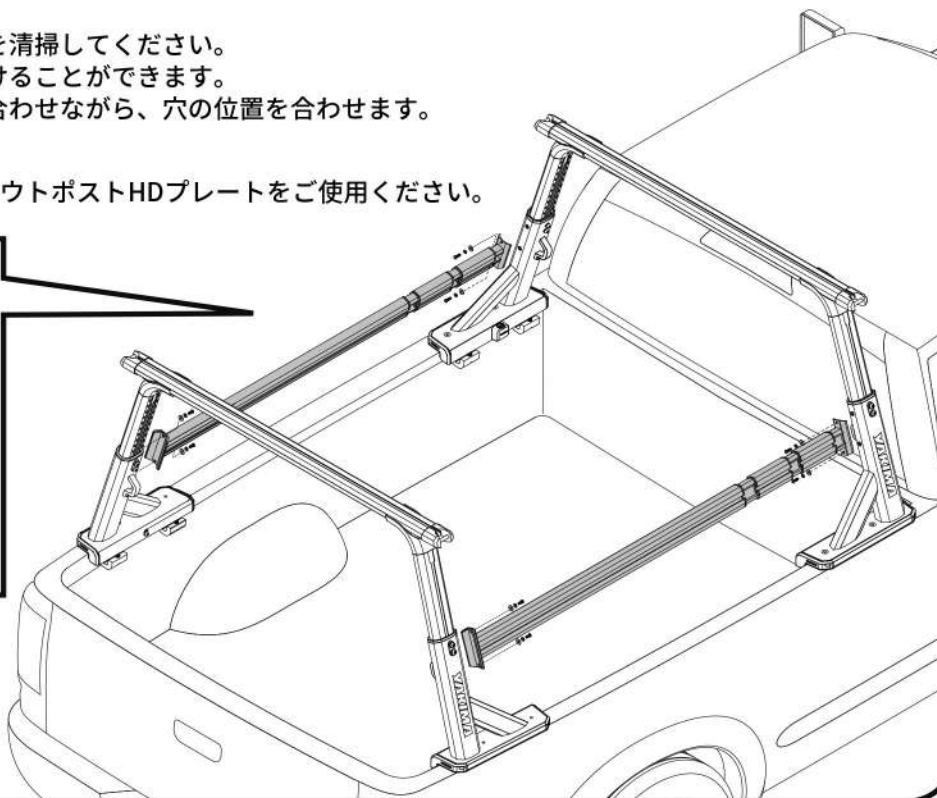
- 2名で行ってください。
- サイドバーを取り付ける前に、タワーを清掃してください。
- サイドバーはどちらの方向でも取り付けることができます。
- まず、サイドバーを伸ばしてタワーに合わせながら、穴の位置を合わせます。

注意

アウトポストHDに取り付ける場合は、アウトポストHDプレートをご使用ください。



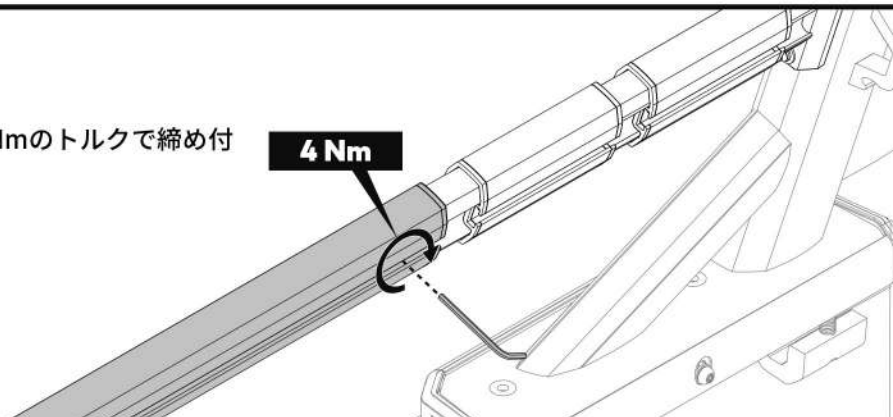
- 上の図のように、取り付け金具を緩く取り付けます。
- その後、4mmのレンチを使用して、サイドバーを4Nmのトルクで締め付けてください。



3

長さ調整ねじを4Nmのトルクで締め付けてください。

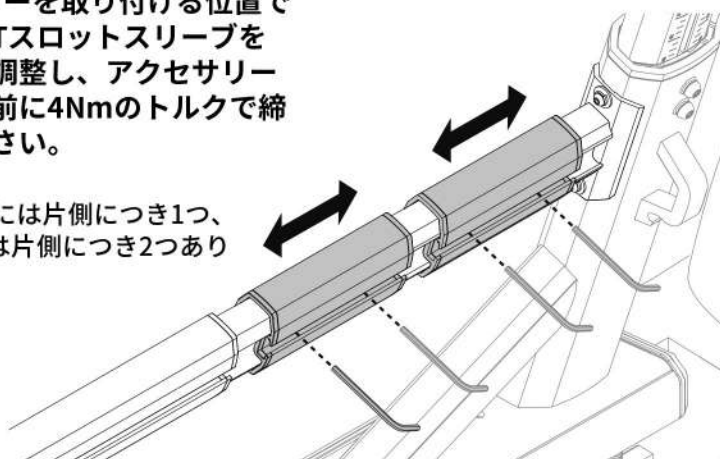
4 Nm



2X

- 4** HDアクセサリーを取り付ける位置でサイドバーのTスロットスリーブを緩めて位置を調整し、アクセサリーを取り付ける前に4Nmのトルクで締め付けてください。

注意
サイドバー ショートには片側につき1つ、サイドバー ロングには片側につき2つあります。



積み下ろし

HDアクセサリーの取り付け手順については、付属の取付説明書に従ってください。

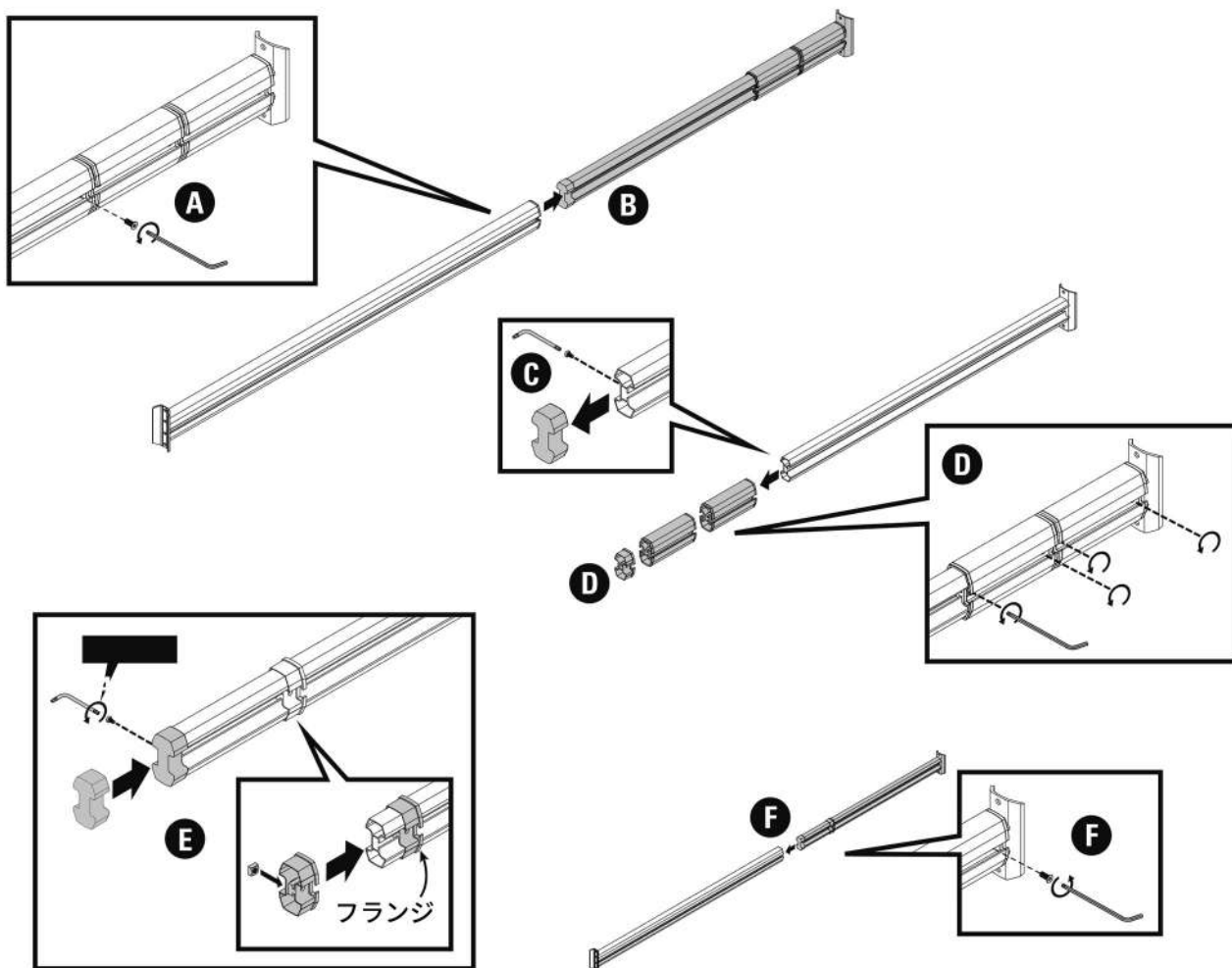
取り外し

- 長さ調整ねじとM6ねじを緩めます。
- M6ねじと、アウトポストHDプレートを取り外します。
- サイドバーを取り外します。

サイドバーの長さを最小にする

サイドバーの長さを最小にするには、Tスロットスリーブを取り外す必要があります。

- A. 4mmレンチを使用して、長さ調整ねじを取り外します。(手順Fで再取り付けするため、なくさないように保管してください。)
B. エクステンションを完全に引き出します。
C. T15トルクレンチを使用して、エクステンションからねじとエンドキャップを取り外します。
D. ねじを緩め、カラー(手順Eで再取り付けするためにスクエアナットはなくさないように保管してください。)とTスロットスリーブをスライドさせて取り外します。
E. 図のように、フランジがエンドブラケットの方を向くように、カラーとスクエアナットを取り付け直します。エンドキャップを取り付け直し、4Nmのトルクで締め付けてください。
F. エクステンションを再度差し込み、調整ねじを緩く取り付けした後、取り付け手順②に進んでください。



注意事項

取り付けに関して

積載物の固定が不十分であったり、ルーフラックやアクセサリーの取り付けが不適切だと、走行中にキャリアが落ちるなど重大な事故につながる恐れがあります。取り付け、取り扱い、使用は、製品および車両の説明書に従い行ってください。

この説明書に加えて、ルーフラックの取り付け説明書と車両の取扱説明書を確認してください。

本取扱説明書は、車両の取扱説明書と共に保管し、使用中は車内で保管してください。

安全のため、GSテストなど試験済みのルーフキャリアのみを使用してください。(※GSテストとは、ドイツの製品安全法に基づいて行われるテストで、国際的にも認められています。)

フロントとリアのクロスバー間隔が指定されていないルーフラックの場合、少なくとも700mm、もしくは可能な限り大きく間隔をとるようにしてください。アクセサリー・ラックに穴を開けるなど加工をしての取り付けは推奨しておらず、保証対象外となりますので十分にご注意ください。

取り付け金具と積載物がしっかりとフィットし、問題なく機能するかを、以下のような時に確認してください。

- ・ 出かける前
- ・ ラックまたは積載物を載せた後
- ・ 短い距離(50kmまたは30分)を走行後
- ・ 長時間の移動では定期的に
- ・ 悪天候、悪路走行時は2時間おきに
- ・ 車両から数時間離れた後(外部からのダメージ有無確認)

ラック取り付け

ルーフラック、アクセサリーラックに指定されている最大耐荷重、または車両メーカーが推奨する最大耐荷重を超えないように積荷をしてください。
最大重量＝ルーフラック本体重量＋アクセサリーラック重量＋積載物重量

積載物は可能な限り低く積み、かつ荷重を均一に分散させてください。

積載物がルーフラックの積載面から大幅にはみ出さないようにしてください。

走行中の注意点

走行速度は、キャリアの積載物と制限速度に適したものでなければなりません。

どのような積載物を運搬する場合でも、車両の速度は道路の状態、交通状況、天候などあらゆる条件を考慮に入れてください。
車両のハンドリング、コーナリング、ブレーキング、横風に対する対応は、積載物の重量、荷姿、形状などによって変化します。

オフロード走行は推奨しておらず、車両やギアの損傷につながる恐れがあります。

メンテナンス

不使用時、アクセサリーラックは入念に拭き上げメンテナンスし、安全な場所で保管してください。(冬期は特に)
水溶性洗剤、もしくは一般的な洗車液を使用し、アルコール、漂白剤、アンモonium添加剤が入っている液体は使用しないでください。
燃費と他の道路利用者の安全のため、アクセサリーラックとルーフラックは、使用しない時は取り外して車庫などの屋内で保管してください。

アクセサリーラックに損傷がないか定期的に点検してください。
紛失、損傷、磨耗した部品は交換してください。スペアパーツは、YAKIMA 正規品のみを使用してください。

ルーフラックやアクセサリーラックに加工を加えたり、メーカーが供給した以外のスペアパーツやアクセサリーを使用したりすると、メーカーの保証が失効し、それによって発生する物的損害や事故はお客様の責任になります。
本取扱説明書を確認の上、供給された正規部品のみを使用してください。

YAKIMA®

TAKE IT EASY.

メーカーサイト：<https://yakima.com/>
日本語サイト：<https://yakima.auto-proz.com/>

YAKIMA 日本正規代理店

AUTOPROZ

株式会社 オートプロズ

〒911-0042 福井県勝山市荒土町松田23-20

TEL：0779-89-2171

Mail：info@auto-proz.com

HP：<https://www.auto-proz.com/>